

# 二丈中学校だより「真理」(まこと) 第8号

校訓 自主 共感 健康

めざす学校像「人にやさしい 自然にやさしい はずむように学び合う学校」

糸島市立二丈中学校 平成27年12月21日(月) (文責 校長 坂本美紀子)

## 2学期終了！ 2016年を迎えるにあたって

もうすぐ2学期が終わります。修学旅行(2年生)、文化祭、二丈岳登山(1年生)、3年進路学習会および三者面談など、多くの行事等が行われる学期でもありました。さらには、上級生の役割を下級生が引き継ぐ大切な節目の時期でもありました。部活動では、今まで後輩を導いてくれた3年生が引退し、2年生が活動の中心となりました。また、生徒会活動でも、先週生徒会総務役員選挙が行われ、1月からは、活動の中心が2年生に移ります。このように、多忙な2学期を乗り越え、どの学年の生徒も、新しいことに挑戦しながら、一段とたくましさを増してきたように思います。



【二丈岳登山：1年】

2016年には、生徒はそれぞれ新しい学年の扉を叩き、新しい自分へのチャレンジが始まります。学校とご家庭が連携を密にしながら、子どもたちの挑戦を支援してまいりたいと思いますので、今後とも、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

「すべてのゲストにhappiness(幸せ)になってもらうこと」(ディズニーの接客マナーの基本)  
2016年が、世界みんなの幸せ度が向上する年になることを願って、今年のカレンダー最後の1枚をめくります。最後になりましたが、よいお年をお迎えください。

## 乳幼児との交流体験学習(3年生)

11月26日(木)糸島市子育て支援センター「すくすく」や糸島市健康づくり課の職員3名、乳幼児10人と母親を講師にお招きし、「乳幼児との交流体験学習」を実施しました。



妊娠・出産・子育ての喜びや苦勞を知り、生命の尊さや親としての責任について考える時間となりました。生徒たちのとびっきり優しい笑顔があふれ、育メン誕生!!の期待が持てました。

## 【1月の主な行事予定】

- 1/8日(金) 始業式
- 1/3日(水) 学力診断テスト(3年生)
- 1/4日(木) 「達人に学ぶ講演会」
- 1/6日(土) 筑前地区新人駅伝大会
- 1/9日(水) 弁当の日、部活朝練中止
- 2/2日(金) 平成28年度入学説明会
- 2/7日(水) ~ 2/9日(金) 職場体験(2年生)

## 銀賞受賞！！

1/3日(土)に開催された第44回福岡アンサンブルコンテストにおいて、吹奏楽部の4人の生徒が、クラリネット4重奏で、見事銀賞を受賞しました。

- 村山葉津季(2年)
- 和田陽菜(2年)
- 古藤茉莉(1年)
- 筒井梨理香(1年)



## 二丈校区一斉「あいさつ運動」



12月1日(火)に、二丈中校区コミュニティスクールの取組として、二丈校区一斉「あいさつ運動」を実施しました。二丈中では、生徒会、「あいさつ日本一実行委員会」のメンバーが、一貴山小、深江小、一貴山駅、深江駅、二丈中校門、二丈中周辺に立って、あいさつ運動を行いました。これは、笑顔とあいさつがあふれる二丈にしていこうという取組です。学校、家庭、地域が一体となって、明るいあいさつの飛び交う二丈校区にしていきたいものです。

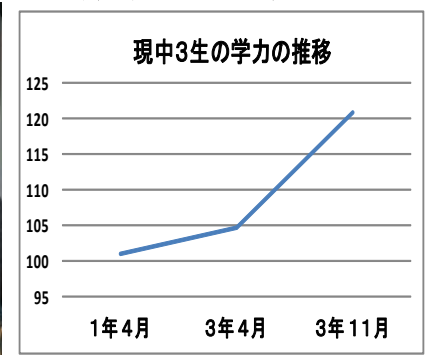
## 第1回「弁当の日」

11月25日(水)に第1回「弁当の日」を実施しました。事後アンケートによると、自分だけ、あるいは家族と一緒に作った生徒が155名(74%)、家族に作ってもらった生徒57名(26%)でした。旧二丈町の時に、町をあげて取り組まれた成果が、二丈中にもしっかりと根付いていることがわかりました。今回は、事前に食育学習を行い、弁当作りへの意識付けを行いました。



第2回目は、1月19日(水)に行います。その前後に、家庭科で弁当のレシピ作り等の学習、食育に関する学習会、フランス料理の濱野雅文さんの講演会を行い、次回はさらに多くの生徒が、自分一人で作る弁当作りに挑戦してほしいと思っています。

## 本校の学力実態(全国・福岡県学力・学習状況調査等より)



☆本校3年生は、国語、数学においては、全国、福岡県平均より高い正答率を示している。ただし、理科においては、福岡県の平均は上回っているが、全国平均より0.9ポイント低い。2年生は、国語、数学ともに福岡県平均より高い。

## 【コーヒーブレイク】

全国学力実態調査(国・数)において、本校は、この3年間全国・県平均より高い学力を有している。また、学年が上がるにつれて確実に学力が向上し、3年時においては飛躍的に伸びている。(上記右図)これは、生徒が頑張っている、少人数学級を編制している、先生方が授業改善に励んでいる、生徒指導が徹底している、進路指導を意図的・計画的に実施している、読書や新聞を読む取組を行っている等の成果の現れである。また、私は、「ふるさと二丈教育」を核として体験活動を多く仕組んでいることや「ナイトハイク」「海岸清掃」等、保護者・地域の人や九大生など多様な人たちと学習・交流する環境にあることも大きな要因であると考えている。

全国校長会通信11月号に、それを証明する興味深い統計結果が掲載されていた。美術館に行く、地域行事やボランティア活動に参加する等、1年間に体験した行事数と学校の成績が結びつくという結果が出ているのである。二丈中生徒は、部活動も学校行事も一生懸命、地域行事や貢献活動にもしっかりと取り組んでいる。学力の基盤は、学習量だけではなく、多様な活動や人々との交流によって培われるものである。地域の教育力を生かすコミュニティスクールの価値を、さらに追求していきたい。